第１期　九州教区 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要

計画概要

2025年7月1日現在

1　法要名称

「第１期　九州教区 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」

※法要１日目〔3 月 5 日〕午前「薩摩真宗禁制解禁百五十年法要」

2　教区慶讃テーマ

「南無阿弥陀仏　人と生まれたことの意味をたずねていこう」

3　法要期間

第１期　鹿児島別院　２０２６年３月５日(木)～８日(日)

第２期　佐世保別院　２０２７年３月４日(木)～７日(日)

第３期　四日市別院　２０２８年３月２日(木)～５日(日)

4　法要日程

	3 月 5 日(木)	3 月 6 日(金)	3 月 7 日(土)	3 月 8 日(日)
	かくれ念仏関連の資料展示 坊主 Café（5 日～6 日・8 日）			
9:00				
	集会（挨拶・感話）			
10:00	薩摩真宗禁制 解禁百五十年法要 LIVE 御参修・団参有			
				集会
11:00	法話（60 分）		こども慶讃法要・ こどもごえんにち	庭儀
12:00	かくれ念仏讃歌 （30 分）			
				集会（挨拶・感話）
13:00				教区慶讃法要 御親修・団参有
	集会（挨拶・感話）	集会（挨拶・感話）	集会（挨拶・感話）	LIVE
14:00	教区慶讃法要 団参有 LIVE	教区慶讃法要 団参有 LIVE	教区慶讃法要 団参有 LIVE	
				法話（60 分）
15:00	法話（60 分）	法話（60 分）	法話（60 分）	
				帰敬式
16:00				御満座御礼式

5 法要式次第(案)

二〇二六年三月五日（木）　於　鹿児島別院

時　刻　午前九時　鐘　午前十時　御始

装　束　裳附、五条袈裟、差貫

【御参修】

先乱声

出仕

次着座楽

次総礼

次伽陀　稽首天人　附物

次登高座楽

登高座

次表白　万行之中

次伽陀　附物

次御経　仏説阿弥陀経　音木有之

次下高座楽

下高座

次伽陀　直入弥陀　附物

次総礼

次正信偈　草四句目下（同朋唱和）

念仏讃　淘　五　三重念仏　附物

和讃　一首目　南無阿弥陀仏ヲトナフレバ

二首目　無碍光仏ノヒカリニハ

三首目　南無阿弥陀仏ヲトナフレバ

願以此功徳　附物

次回向

次総礼

次退出楽

退出

以上

※恩徳讃については、法話後に斉唱する。

二〇二六年三月五日（木）　於　鹿児島別院

時　刻　午後一時　鐘　午後二時　御始

装　束　裳附、五条袈裟、差貫

先乱声

出仕

次着座楽

次総礼

次伽陀　稽首天人　附物

登高座

次表白

次楽　起立散華

復座　楽止

次総礼

次正信偈　草四句目下（同朋唱和）

念仏讃　淘　五　三重念仏　附物

和讃　一首目　弥陀成仏ノコノカタハ

二首目　解脱ノ光輪キハモナシ

三首目　清浄光明ナラヒナシ

願以此功徳　附物

次回向

次総礼

次退出楽

退出

以上

※恩徳讃については、法話後に斉唱する。

二〇二六年三月六日（金）・七日(土)　於　鹿児島別院

時　刻　午後一時　鐘　午後二時　御始

装　束　裳附、五条袈裟、差貫

先乱声
出仕
次着座楽
次総礼
次伽陀　稽首天人　附物
登高座
次表白
次楽
起立散華
復座　楽止
次総礼
次正信偈　草四句目下（同朋唱和）
念仏讃　淘　三
和讃
一首目　弥陀成仏ノコノカタハ
二首目　解脱ノ光輪キハモナシ
三首目　清浄光明ナラヒナシ
次回向　願以此功徳
次総礼
次退出楽
退出

以上

※恩徳讃については、法話後に斉唱する。

二〇二六年三月八日（日）　於　鹿児島別院

時　刻　午前十一時　庭儀発進

正午　鐘　午後一時　御始

装　束　裳附、五条袈裟、差貫

【御親修】
庭儀有之
諸列入堂
次着座楽
出仕
次総礼
次伽陀　稽首天人　附物
次登高座楽
登高座
次表白
次伽陀　万行倶廻　附物
次賦華籠楽
次漢音阿弥陀経
行道散華
次撤華籠楽兼下高座楽
下高座
次伽陀　若聞此法　附物
次総礼
次正信偈　草四句目下（同朋唱和）
念仏讃　淘　五　三重念仏　附物
和讃　三朝浄土ノ大師等　次第三首
次回向　願以此功徳　附物
次総礼
次退出楽
退出

以上

法話後、帰敬式

※恩徳讃については、法話後に斉唱する。

帰敬式

二〇二六年三月八日（日）　法要・法話後　於　鹿児島別院

帰敬式次第（案）

門首出仕
開式の辞
真宗宗歌斉唱
三帰依文唱和（堂衆発声）
剃刀の儀
執行の辞
法名伝達（代表者一名）
誓いの辞
合掌
門首退出
法名伝達（受式者全員）
恩徳讃斉唱
閉式の辞

以上

6　庭儀列について

（1）コース

別院（大谷会館ホール）→ボサド通り→照国通り→松原町交差点→別院（本堂）

650m　9分　※各交差点に1名ずつ誘導係を配置。

（２）庭儀列次第

＜１ブロック＞ 11：00 出発	＜２ブロック＞ 11：10 出発
① プラカード ② 式支配 ③ 仏旗 ④ 楽僧（前列） ⑤ 法要列座 ⑥ 稚児　５０名及び保護者 ⑦ 女性門徒の会 ⑧ 坊守会 ⑨ 教区門徒会員 ⑩ 教区門徒会正副会長 ⑪ 参議会議員 ⑫ 楽僧（中列） ⑬ 出仕僧侶 ⑭ 副組長 ⑮ 教区会議員 ⑯ 組長	⑰ 仏旗 ⑱ 稚児　５０名及び保護者 ⑲ 教区会正副議長 ⑳ 宗議会議員 ㉑ 楽僧（後列） ㉒ 輪番 ㉓ 教務所長 ㉔ 本山関係（宗務総長→総務部長→内事部長） ㉕ 門首夫人 ㉖ 法要列座 ㉗ 堂達（本山） ㉘ 掛役 ㉙ 門首（朱傘） ㉚ 数衣箱役・香炉箱役（法要列座掛役） ㉛ 座具役（法要列座掛役） ㉜ 式事（本山） ㉝ 式支配（掌儀） ㉞ 仏旗 ※㉕～㉝は境内門から出仕

（３）稚児募集

・募集チラシを作成し、９月下旬に教区内全寺院・教会へ送付する。

【募集期間】２０２５年９月下旬～２０２５年１２月２６日（金）

（４）稚児貸衣装業者について

・人件費や運送費を考慮し、稚児貸衣装業者は涌水商会（宮崎県）を使用する。

※旧鹿児島教区宗祖御遠忌使用業者と同様。

（５）雨天時の対応

・旧鹿児島教区宗祖御遠忌時に準ずる。

＜旧鹿児島教区宗祖御遠忌時のコース＞

大谷会館ホール一周→本堂入堂→大谷会館ホール（記念写真）

・「プラカード、式支配、楽僧、法要列座」の後に付いて右回りでホールを一周。

・本堂２階通路→本堂縁側→本堂正面入口から入堂。

・稚児及び保護者（１名まで）は誘導係の指示に従い、前の方から順に着座。

「１ブロック」は左側の椅子席、「２ブロック」は右側の椅子席。他の保護者は畳に着座。

・「式支配、楽僧、法要列座等」は、向かって左余間を通って切戸口より退出。

・全ての稚児及び保護者の着座確認の後、門首一行「式支配・楽僧・輪番・教務所長・本山関係（宗務総長→総務部長→内事部長）・門首夫人・法要列座・堂達（本山）・掛役・門首・数衣箱役・香炉箱役・座具役・式事・式支配〔掌儀〕」の順に本堂に入堂し、門首は中尊前を通り、その他は向かって左余間を通って切戸口より退出。

・「１ブロック」からホールへ移動し「記念写真」撮影。※輪番同席

（６）稚児衣装事前説明会

・前日 16：00（予定）から事前説明会（涌水商会が担当）を行い、参加できない方は当日 8：00 より事前説明会を行う。

（７）参列者の衣装

・出仕者……裳附・五条袈裟・差貫
・宗議会議員、教区会議員、正副組長……白服・間衣・役袈裟
・参議会議員、教区門徒会員……略礼装（スーツ・ネクタイ）・役袈裟（略肩衣）
・坊守会……坊守章　※既得度者は白服・間衣・輪袈裟。
・女性門徒の会……肩衣
・本山関係（宗務総長、参務、総務部長、内事部長）……白服・間衣・役袈裟・道中袴

※坊守会及び女性門徒の会の服装については、おまかせする。（入学式や入園式の際の服装）

７ 出仕要項について

・出仕要項を作成し、９月下旬に教区内全寺院・教会へ送付する。
【募集期間】２０２５年９月下旬～２０２５年１２月２６日（金）

８ 帰敬式について

・２０２６年３月８日(日)、門首執行による帰敬式を行う。
・募集チラシを作成し、９月下旬に教区内全寺院・教会へ送付する。
【募集期間】２０２５年９月下旬～２０２５年１２月２６日（金）

９ 法話･感話について

【法話】　３月５日午前　　佐々木智憲 氏（鹿児島組 光泉寺住職）
３月５日午後・３月６日午後　吉元信暁 氏（九州大谷短期大学学長）
３月７日午後・３月８日午後　一楽 真 氏（大谷大学学長）

【感話】　１座１名
３月５日午前…組女性門徒の会　　３月５日午後…推進員
３月６日午後…九短　　３月７日午後…九短　　３月８日午後…鹿児島別院門徒

10 団体参拝

（１）団体参拝席数（※鹿児島別院本堂の収容人数が椅子席の場合は２００席）

【団体参拝席数】

期日		法要	席数	備考
3月5日（木）	午前	薩摩真宗禁制解禁百五十年法要	200 席	御参修
	午後	慶讃法要	200 席	
3月6日（金）	午後	慶讃法要	200 席	
3月7日（土）	午前	こども慶讃法要・こどもごえんにち	0 席	団参無
	午後	慶讃法要	200 席	
3月8日（日）	午後	慶讃法要	200 席	御親修
			1,000 席	

（２）各組募集人数

第１期慶讃法要では、各組の募集人数を次の表のとおりとし、参拝希望日時を各組に聞き取る。その後、正副組長会（8 月 5 日開催）時に抽選を行い、団体参拝期日を決定する。

【募集人数算出方法】

① 各組の募集人数を御依頼寺院数以上となるように算出する。（５単位･鹿児島エリアを除く）

② 残席（２７０席）を鹿児島組・宮崎組の団体参拝席とする。

※団体参拝１次締切を１０月末日とし、以降は鹿児島組・宮崎組に席を分配する。

【各組の寺院数と募集人数】席数１，０００席

組	寺院数	募集人数	組	寺院数	募集人数
宇佐組	27	30 人	山門西組	23	25 人
豊前中津組	35	35 人	山門東組	23	25 人
京都組	40	40 人	大牟田三池組	31	35 人
田川組	34	35 人	唐津組	14	15 人
大分東組	42	45 人	長崎組	50	50 人
大分別府組	45	45 人	熊本中組	20	20 人
奥豊後組	30	30 人	熊本北組	19	20 人
日田玖珠組	28	30 人	熊本西組	28	30 人
福岡組	31	35 人	熊本南組	30	30 人
久留米三井組	20	20 人	熊本東組	18	20 人
三井西組	14	15 人	鹿児島組	73	270 人
浮羽組	18	20 人	宮崎組	17	（各法要 54 人）
八女組	29	30 人	調整		5 人
三潴組	45	45 人	合計	785	1,000 人

【団体参拝期日抽選手順】

① 慶讃事業推進委員会（6 月 26 日開催）後、各組の参拝希望日を第 1 希望～第 3 希望まで聞き取る。（募集人数の範囲内で複数団体に分散して申込むことも可能）
② 正副組長会（8 月 5 日開催）において抽選会を実施する。各組の第 1 希望日の募集人数合計が、参拝席数以内の場合は確定とする。確定した組の第２・３希望は削除する。
③ 各組の第 1 希望日の募集人数合計が、参拝席数を超えている場合、抽選により決定する。抽選により確定した組の第２・３希望は削除する。
④ 第 1 希望の参拝日が決定していない組の第 2 希望について、②③の手順を行う
⑤ 第 2 希望の参拝日が決定していない組の第 3 希望について、②③の手順を行う。
⑥ 抽選により参拝日が決定しなかった組の参拝日を決定する。（話し合い・抽選など）

（３）対象

教区内全ヵ組

※各組での参拝者人数のとりまとめを依頼する。

なお、参拝当日、寺院毎に到着時間が異なる等の対応は可能。

（４） 募集期間

【第１次募集期間】対象：教区内全ヵ組

２０２５年８月５日（火）（参拝期日決定日）以降～２０２５年１０月３１日（金）

※第１次募集期間終了時の残席は鹿児島組・宮崎組に分配する。

【第２次募集期間】対象：鹿児島組・宮崎組

２０２５年１１月１日（土）～２０２６年１月３１日(土)

（５） 参拝助成

① 団体参拝助成

鹿児島エリア：団体参拝者数×500 円

日豊・久留米・長崎・熊本エリア：団体参拝者数×1,000 円

※各組を通して団体参拝に申込み、法要当日に参拝された人数を対象とする。法要終了後に各組に対して助成する。

② 離島寺院団体参拝助成

・離島寺院（陸路のみで参拝することができない寺院）の団体参拝参加者×1,000 円を団体参拝助成金に加算する。

（６） 駐車場について

鹿児島別院境内への一般車両の乗り入れは禁止。参拝者は、近隣のコインパーキングを利用いただく。但し、バスの乗降所は別院前に確保する。

※団体参拝の申込時にバス利用の有無を確認する。

（７） 昼食について

大谷会館ホールを昼食会場として開放する（１４４席）。但し、３月７日（３日目）は、「こども慶讃法要」勤修のため、昼食会場の開放は行わない。

※お弁当等の手配は行わない。支払い、ゴミの持ち帰りも含めて各団体にお願いする。

※団体参拝の申込時に昼食会場利用の有無を確認する。

（８） 一般参拝席

大谷会館ホールは法要を中継し、一般参拝席として昼食会場と併用する。

※３月７日午後は、本堂１階の仏間を一般参拝席とする。

※３月８日は、一般参拝席を帰敬式受式者の参拝席として確保する。（５０席程度）

（９） 団体参拝記念品

団体参拝記念品として鹿児島別院牡丹紋入りの輪島塗箸を配布する。

11 讃仰期間

第１期九州教区宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要厳修にあたり、一人でも多くの方々に鹿児島別院にご参拝いただくことを願いとし、下記のとおり讃仰期間を設ける。

（１）スケジュール

2026 年

３月５日(木)	３月６日(金)	３月７日(土)	３月８日(日)
教区慶讃法要			

讃仰期間									
３月９日(月)		３月 10 日(火)		３月 11 日(水)		３月 12 日(木)		３月 13 日(金)	
午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
－	○	－	○	－	○	－	○	○	－

○…参拝受入あり

ミュージカル「NINGEN 親鸞」
13：00 開場／14：00 開演
宝山ホール：鹿児島市山下町

（2）基本日程

【3 月 9 日・10 日・11 日・12 日　午後日程】

1 回目	
12：50～	受付
13：00～	勤行
13：20～	法話
13：50～	休憩
14：00～	展示案内
14：30	日程終了

2 回目	
14：20～	受付
14：30～	勤行
14：50～	法話
15：20～	休憩
15：30～	展示案内
16：00	日程終了

3 回目	
15：50～	受付
16：00～	勤行
16：20～	法話
16：50～	休憩
17：00～	展示案内
17：30	日程終了

【3 月 13 日　午前日程】

1 回目のみ	
9：50～	受付
10：00～	勤行
10：20～	法話
10：50～	休憩
11：00～	展示案内
11：30	日程終了

受　　付：本堂入口にて代表者が受付・記念品を受け取る。
勤　　行：本堂での正信偈・同朋奉讃のお勤め
※外陣にて引率する住職または代表者が調声を行う。
法　　話：教区内の僧侶による法話
展示案内：かくれ念仏に関する資料展示
※ガイド係による資料展示の案内あり

※上記日程を基本とするが、上記以外の日程にも柔軟に対応する。

（3）讃仰期間中の参拝席

出来る限り多くの参拝者にお参りいただきたく、讃仰期間中の参拝席は畳席とする。

※各回４００名程度参拝可能。足の不自由な方は椅子席にて対応する。

（4）讃仰期間中の参拝申込方法

事前申込制とする。

※９月下旬に教区内全寺院・教会へ送付予定の「参拝申込書」にて申し込みいただく。

（5）讃仰期間中の参拝対象

寺院・教会、組、諸団体、個人等、どなたでも申し込み可能。

（6）讃仰期間中の参拝助成金について

讃仰期間中の参拝は、「団体参拝助成」の対象としない。

（7）讃仰期間中の参拝記念品について

慶讃法要期間中の団体参拝記念品（輪島塗箸）とは異なる記念品を検討中。

12 記念事業

・第１期法要の記念事業を①「かくれ念仏関連の資料展示」、②「こども慶讃法要・こどもごえんにち」、③「坊主 Café」の３事業とする。
・また、各記念事業と関連したお待ち受け事業については、２０２５年度まで継続する。

（１）事業内容

①かくれ念仏関連の資料展示（期間中常設・ガイドあり）

・法要期間中（3 月 5 日～3 月 8 日）及び讃仰期間中（3 月 9 日～3 月 13 日)、かくれ念仏関連資料の常設展示を大谷会館にて行う。
・寺院・門徒宅・博物館・図書館にある資料等を借りて展示する。
・大型の物や高価な物、貸出できない物は、写真を撮影しパネルでの展示を行う。
・期間中は展示について、常駐のガイドを行う。(若手僧侶研修班員が担当)

②こども慶讃法要・こどもごえんにち（3 月 7 日のみ）

・午前中は本堂で「こども慶讃法要」を勤め、続けて大谷会館ホール及び境内で「こどもごえんにち」を開催し、子どものための一日とする。
・11 時より本堂にて、おつとめ＆おはなし。
・大谷会館ホールを終日開放し、ワークショップやブースを展開。
・境内周辺にキッチンカー（マルシェ）を出店。
・縁日チケット（ブースの引換券　ex.ポップコーン引換券）を配布。
・キッチンカーは可能であれば正面歩道に展開する。(警察との交渉中)
・「鹿児島別院こども会」のこれまでの活動写真、動画等を展示。
・午後からの慶讃法要に参加者（子どもたち）の参拝を希望。
・16 時、「こどもごえんにち」終了予定。

○スケジュール（案）

時間	本堂	ホール	境内
9:00～		ブース搬入	キッチンカー搬入
11:00～	こども慶讃法要		
11:30～		こ ど も ご え ん に ち	
		灰アートワークショップ	
14:00～	慶讃法要参拝		
16:00～		ブース終了・搬出	キッチンカー終了・搬出
	日　程　終　了		

○内容について

【展 示 内 容】シーグラス、「鹿児島別院こども会」活動記録動画（スクリーン）

【ブース内容】灰アート、ポップコーン、缶バッチづくり、腕輪念珠づくり

【そ　の　他】巨大ジェンガ等

③坊主 Café（3 月 5 日・3 月 6 日・3 月 8 日）

・法要期間中（3 月 7 日除く）に「坊主 Café」を開催する。
・大谷会館ホールの常設展示の前のスペースにて、ソフトドリンクの提供を行う。
・休憩スペースのようなイメージでご利用いただく。（出版物の見本等も置く）

（2）２０２５年度お待ち受事業について

【２０２５年度事業計画より】

◇かくれ念仏検証班

・２０２５年１１月１日(土）に「鹿児島別院仮掛所設置記念法要」を勤修する。
・寺院史、実態調査、パネルを作成する。（若手僧侶研修班と協同）
・『150 年史』を発行する。（2026 年 3 月の法要までに発行予定）

◇若手僧侶研修班

・慶讃法要（資料展）のガイドに注力する。
・かくれ念仏検証班のリストを元に、展示資料の取材や収集を行う。
・展示物の学習会を兼ねて、かくれ念仏検証班と協力しパネル作成を行う。

◇青少幼年教化班

・展示する写真、動画、シーグラスの作成
・子ども会（年に数回開催予定）
・かくれ念仏絵本作成
・子ども報恩講（例年 11 月に開催）は休止の可能性あり。

◇坊主 BAR 班

・月に 1 回、坊主 BAR を開催する。（継続事業）
・一人でも多く帰敬式を受式いただくよう取り組んでいく。

13 その他

（１）記念事業（教区慶讃法要記念公演）について

・ミュージカル「NINGEN　親鸞 in 鹿児島」

① 公演期日　　２０２６年3月１３日(金)　１３時開場　１４時開演

② 時　　間　　１４０分程度（途中２０分休憩含む）

③ 会　　場　　宝山ホール（鹿児島県鹿児島市山下町５－３）

④ 席　　数　　1200 席（全席自由）

⑤ 冥 加 金　　1,000 円

⑥ 駐 車 場　　会場には駐車場がないため、近隣のコインパーキング又は公共通機関をご利用いただく。

※チラシを９月下旬に教区内全寺院・教会へ送付し、受付を開始する予定。

※本ミュージカルは、２０２７年３月には長崎において、２０２８年３月には大分において公演予定（詳細な期日・会場は検討中）。

（２）レセプションについて

【開催概要】

① 期　　日　　２０２６年3月８日(日)　法要日程終了後

② 会　　場　　城山ホテル鹿児島　　規模：２００名

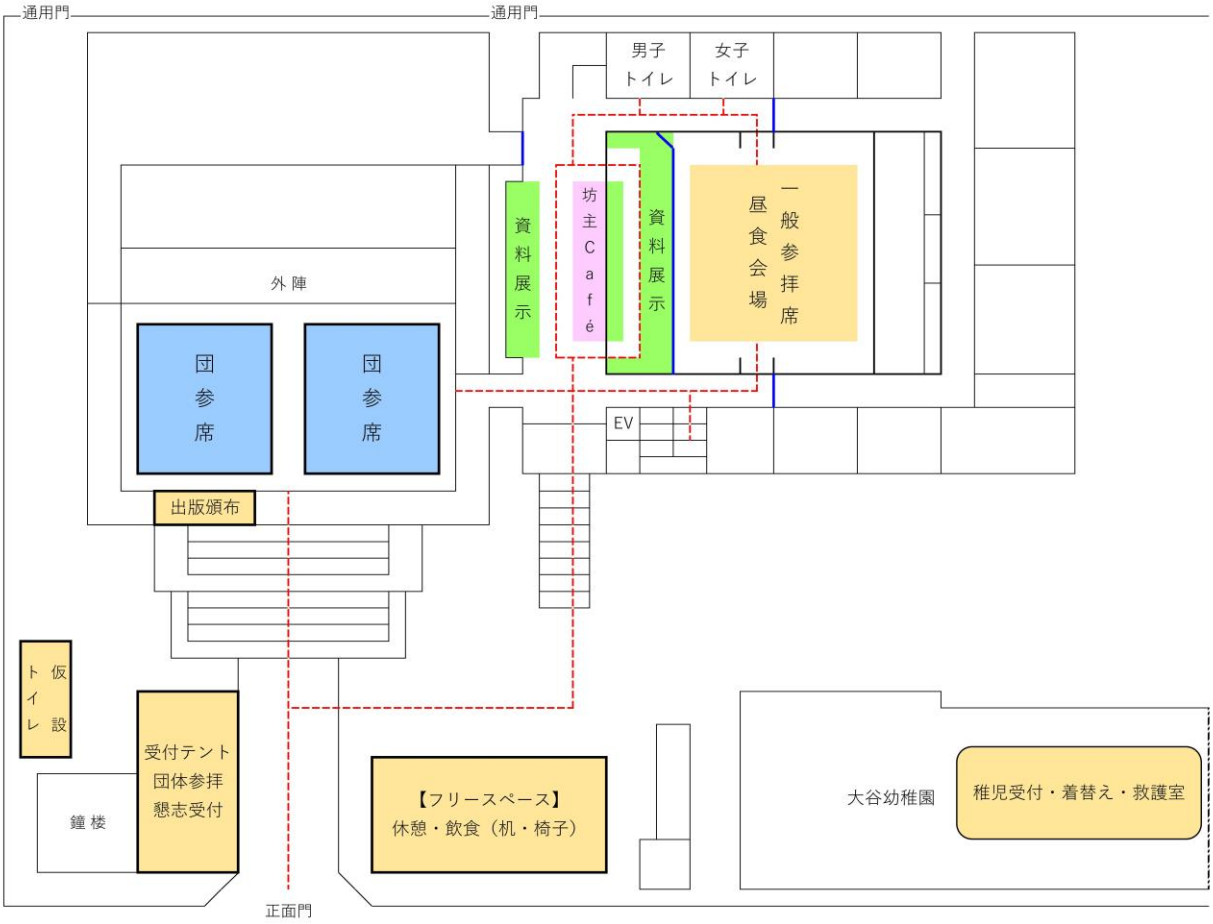
③ 対　　象　　九州教区内の寺族・門徒

※門首、宗務総長も出席の予定です。

（３）広報物について

・９月下旬までに慶讃法要パンフレット及び事業チラシを作成し、順次、教区内全寺院・教会へ送付する。加えて、教区ホームページや教区公式 LINE でも広報展開を行う。

＜鹿児島別院　境内配置図（現行案）＞



＜鹿児島別院・宝山ホール・城山ホテル鹿児島地図＞

以　上